

第2回 江東未来会議

(第4分科会：まちづくり・環境分野)

次 第

日時:平成19年10月11日(水) 午後7時00分～9時00分

場所:江東区役所7階 第73会議室

- 1 開会
- 2 事務局からの連絡事項
- 3 本日のワークショップの進め方について
- 4 ワークショップ
(テーマ:まちづくり・環境分野における現状と
問題認識について)
- 5 その他
- 6 閉会

(配付資料)

- 第1回江東未来会議 議事概要
- 「まちづくり・環境」分野における現状と問題認識の検討 会議の進め方
- 江東区マップ

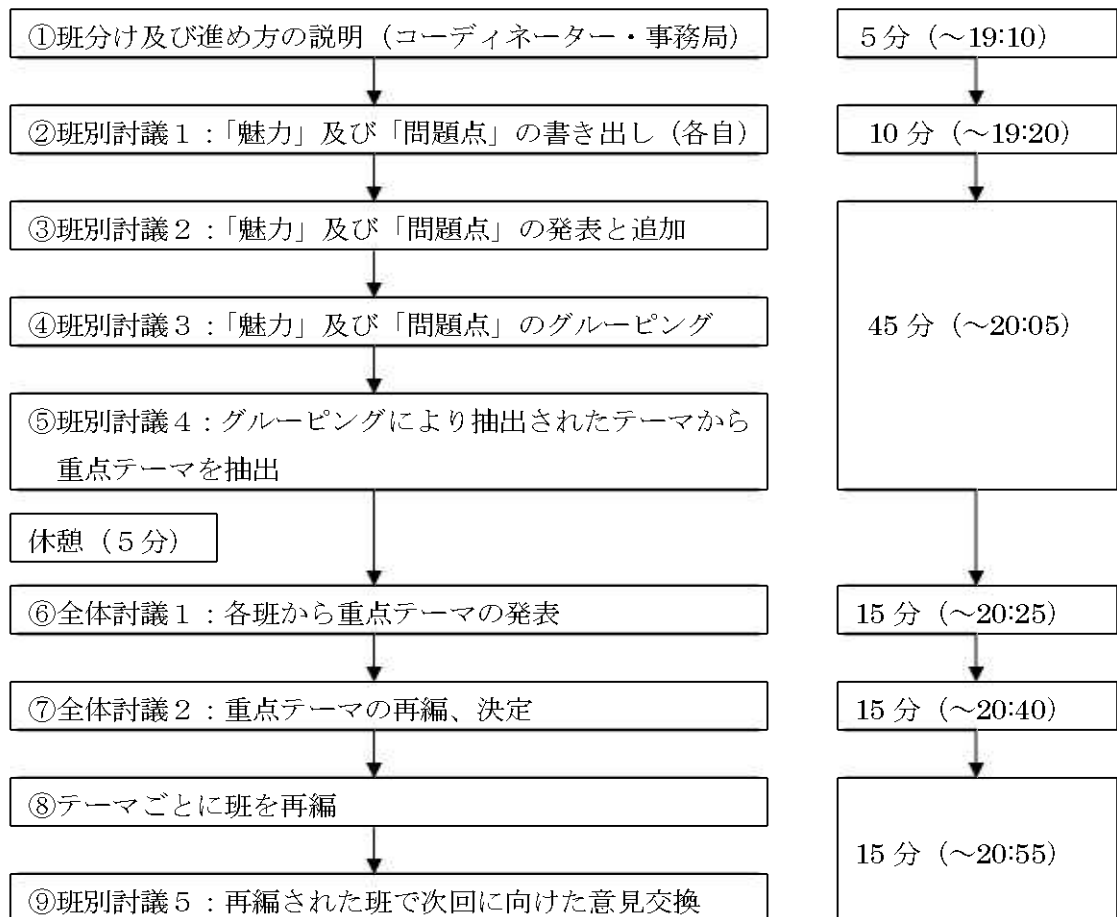
「まちづくり・環境」分野における現状と問題認識の検討

会議の進め方

1. 検討の進め方

- ・今回は、全員がより多く議論に参加することができるように、班別討議形式により検討を行います。
- ・全員で「まちづくり・環境」分野における江東区の現状を、「魅力」、「問題点」の両面から洗い出し、その結果を整理することで、今後当分科会の検討の対象とする重点テーマを抽出します。

2. 検討の流れ（時間配分の目安）



（1）グループ分け及び班別討議（1～4）

- ・全員を3グループに分け、グループごとに「まちづくり・環境」分野における江東区の「魅力」及び「問題点」として特に重要と考えることを抽出します。
- ・各自で、1つの論点ごとに1枚のポストイット（魅力は黄色、問題点は赤）に書き

出していきます。

- ・書き出しが終了したら、一人ずつ順番に前に出て発表しながら模造紙に添付します。類似する論点はそれぞれ同じ場所に添付します。
- ・全員が終了したら、それをグルーピングし、グループごとにテーマ名をその中から特に重要で今後議論を深めたいと考える重点テーマを1～2案程度選択します。

(2) 全体討議（1、2）及び班の再編成

- ・各班から重点テーマを発表し、全員で議論して類似、重複する重点テーマの統合、再編などを行い、当分科会全体の今後の検討の重点テーマとして2～3テーマ程度を決定します。
- ・このテーマごとに再びグループを編成します。次回以降、このテーマ別グループで個別テーマの目指すべき将来像と実現に向けたまちづくりの方向性を検討していきます。
- ・ただし、次回以降の検討の中で改めて重要な「魅力」や「問題点」が浮かび上がってくる可能性があります。こうした場合、合意が得られれば適宜議論の中に取り込んでいくこととします。

3. 検討にあたっての留意点

- ・当分科会の担当である「まちづくり（道路、交通、公園、市街地整備等）、防災・生活安全、環境、景観・自然」に関する江東区の「魅力」及び「問題点」を検討してください。
- ・薄く広く網羅的に検討するのではなく、重点を置いて取り組むまちづくりの課題や目標を検討してください。
- ・第一回会議資料3に記載された以下の「討議のルール」を再度ご確認ください。

<江東未来会議・討議のルール>

1. 時間は有限であることを認識しましょう
2. 参加者の自由な発想を尊重しましょう
3. 区全体の視点で考えましょう
4. 少数意見を尊重しつつ、常に合意形成に努めましょう
5. 一度合意した内容は最大限に尊重し、共有しましょう

- ・班別討議の際に、進行役やグループを代表してポストイットや模造紙に記入する役が必要になる場合があります。誰か1人に任せるのではなく、各自で行う、分担する、交代で行うなど、全員が主体的に参加するようにしてください。
- ・グループごとの討議の記録は、ポストイットと模造紙に書き出された内容をもとに作成します。記録に残したい意見等はすべてこれらに書き出すようにしてください。

以上